

新実祥悟後援会からのお知らせ

平素は新実祥悟後援会の活動にご理解とご協力たまわり、誠にありがとうございます。

さて、4月26日（日）投票の市議会議員選挙が行われます。つきましては下記の通り個人演説会等を開催します。みなさまのご参集をお待ち申し上げます。

個人演説会等の日程

日 付	時 間	場 所	住 所	目 的
4月19日（日）	午前10時	新実事務所	鹿島町西郷89	出発式
	午後6時30分	鹿島北部集会所	鹿島町岡20	演説会
	午後7時30分	王子公民館	竹谷町王子1	演説会
4月20日（月）	午後6時30分	竹谷公民館	竹谷町元町36	演説会
	午後7時30分	奥林公民館	竹谷町神田35	演説会
4月21日（火）	午後6時30分	形原8区集会所	金平町井戸尻1-4	演説会
	午後7時30分	西迫公民館	西迫町中迫41	演説会
4月22日（水）	午後6時30分	柏原公民館	柏原町加治替戸41-2	演説会
	午後7時30分	鶴ヶ浜集会所	鹿島町東山1-1	演説会
4月23日（木）	午後7時	拾石町会館	拾石町塩浜81-2	演説会
4月24日（金）	午後7時	鹿島南部集会所	鹿島町宮ノ要2	演説会
4月25日（土）	午後6時30分	松田公民館	竹谷町松田74-305	演説会
	午後7時30分	新実事務所	鹿島町西郷89	帰着式
4月26日（日）	午後9時	新実事務所	鹿島町西郷89	演説会

5、特別支援教育指導補助員増員	4、AEDコンビニエンス・ストア設置事業（41店舗）	3、形原地区支線バス運行事業	2、ラグーナ蒲郡地区環境整備事業	1、外国人対応窓口設置事業	○平成27年度新規事業	合計	1,466億2,670万円	71億0,760万円	17億0,190万円	後期高齢者医療保険	58億9,210万円	介護保険	96億5,870万円	国民健康保険	87億8,750万円	病院会計	862億5,890万円	競艇会計	272億2,000万円	一般会計	☆平成27年度予算
-----------------	----------------------------	----------------	------------------	---------------	-------------	----	---------------	------------	------------	-----------	------------	------	------------	--------	------------	------	-------------	------	-------------	------	-----------

(22人)

6、学校給食調理委託事業

7、体育センター競技場建替準備事業

8、公共施設建替市民会議

9、1,000円・節目の人間ドック事業

10、市民病院ケア病棟配置

11、在宅医療連携システム整備

12、児童クラブ受入れ小学校6年生まで拡大

13、子ども芸能団体育成支援

14、ゼロ歳児保育拡充(三谷町西、西部、形原)：0歳10園、1歳10園、2歳10園、3・4・5歳16園。

15、道路ストック総点検事業

16、都市緑化あいちフェア事業

17、消防団積載車購入

18、下水道基本構想設計

19、SGボートレースメモリアル開催

20、競艇会計からの繰出金

(1) 市民病院

12億5,000万円

(2) 土地区画整理

4億5,000万円

(3) 下水道事業

6億円

合計 23億円

○平成26年度3月補正事業

1、プレミアム商品券発行

(3万枚)

2、フリーWi-Fiスポット設置

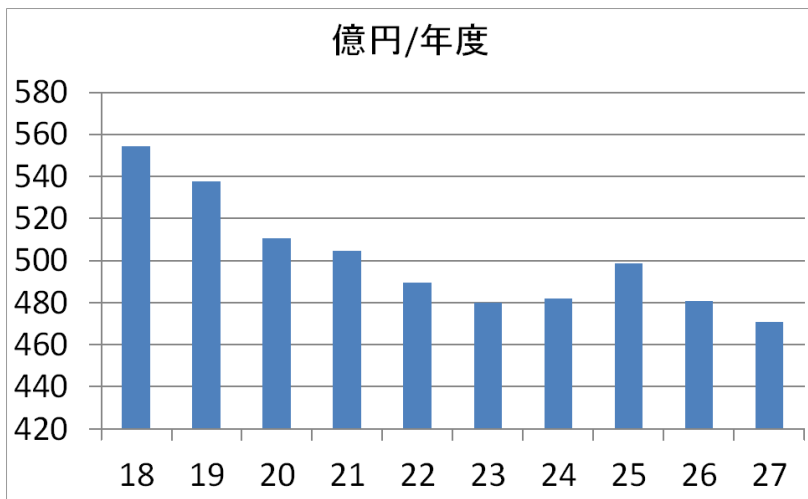
(水族館、市民会館、文学記念館、マリンセンターハウス、博物館)

○市債残高状況

市債残高(蒲郡市の借金)につきましては、平成19年度に550億円以上あったものが、平成27年度末には471億円程度に減る予定です「図1」。

また、第三セクターのラグーナ蒲郡(GKK)が清算されたことにより、300億円の借金と74億円の債務超過分の持分比率負担がなくなっただけで、良い結果となりました。

加えて競艇事業が順調である今



「図1」

は、貯金(基金)の増額も見込めます。現在の基金総額は130億円に届こうとしています。

しかし、市民病院が長年にわたるため込んだ借金(未処理欠損金)は130億円を超えており、大きな課題となっています。

○平成27年度主要事業

こども政策

子育て支援センター運営

認可外第3子入園補助

こんにちは赤ちゃん訪問事業

中卒まで通院・入院無料

福祉政策

高齢者タクシー運賃補助

介護施設建設補助

介護・高齢医療繰出18・4億円

障害者支援センター運営

教育政策

外国語教育推進

学校図書充実

全小中学校の少人数学級

理科教育充実

災害対策

小中学校施設改修事業

住宅耐震改修助成

耐震シェルター設置補助

東日本被災地支援

健康づくり対策

健康大学開催

成人肺炎球菌予防接種

休日急病診療所

休日歯科診療所

基盤整備政策

名鉄蒲郡線支援

路線バス運行補助

神田大久古1号線改良

新斎場建設事業

環境政策

下水道基本構想設計

三河湾浄化推進事業

新エネルギー導入促進事業

資源回収団体育成奨励金

産業政策

ヘルスケア事業費補助

地場産業需要開拓支援

輸出入荷物助成事業

産学官ネットワーク会議

岡崎・蒲郡協同観光客誘致

みかわdeオンパク事業

西迫西ほ場整備事業

水産振興事業

行財政改革

男女共同参画推進

指定管理者制度推進

マイナンバー制度システム改修

コンビニ・クレジット収納

協働のまちづくり推進

事務事業評価事業

☆ 議会報告

昨年度、議会と市長部局の二元代表制を明確化するため、審議会等への参画辞退の条例改正を行いました。

本定例会では、それを一層深めるために、議会から二本の議案を出し、可決しました。

来期は市長へ反問権を付与する条例を制定したいと考えています。

○ 議員提出議案第1号

【蒲郡市議会の議決すべき事件を定める条例】

地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第2項の規定に基づき、蒲郡市議会において議決すべき事件を次のとおり定める。

- （1）本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本計画の策定、変更又は廃止に関すること。
- （2）姉妹都市及び友好都市の提携又は解消に関すること。
- （3）憲章及び都市宣言の制定又は改廃に関すること。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

○ 議員提出議案第2号

【蒲郡市議会憲章制定】

蒲郡市議会憲章

前文

私たちは、日々心新たに、市民の負託に応え、市民と共に語り、市民と共に働き、市民のしあわせと蒲郡市の発展を目指して、行動することを宣言する。

本文

- 一 議員は、自らの使命と責任を自覚し、常に自己研鑽して、市民のしあわせを実現するために行動していく。
- 一 議員は、市民の多彩な声を傾聴し、説明責任を尽くし、信頼関係を築いて市民の負託に応えていく。
- 一 議会は、行政の監視機関として、透明性の確保と自由闊達な議論及び政策立案機能の充実を図り、蒲郡市の発展を目指していく。

○ 新副市長選任

井澤勝明氏（前総務部長）